一般社団法人化学情報協会

〒113-0021 東京都文京区本駒込 6-25-4 中居ビル
TEL.03-5978-3608　FAX.03-5978-3600
www.jaici.or.jp

2025.8

古紙パルプ配合率60%再生紙を使用

協会案内

JAICI
化学情報協会

情報で、科学をひらく

情報は、新しい扉を開けるための鍵だ。
世界を変えるための資源だ。人を幸福へ導くための燃料だ。
私たちは半世紀以上も前から、科学に携わるすべての人を、情報を通じて支えてきました。

必要な科学情報が、いつでも最適な形で手に入る。
その環境を整えることは、これまで世の中に存在しなかった技術を生み出す助けとなり、
新たな未来への近道を示すことにほかなりません。

探究心を減速させない。研究開発を加速させる。
それがJAICIの存在意義であり、より豊かな社会の実現を願う、私たちの使命です。
そのために、自らも変革に挑み続け、これからも人々に感動と幸せをお届けしていきます。
情報が、科学の未来を切り拓くと信じて。

MISSION －私たちの使命－

化学を軸とした情報ソリューションにより、
科学技術の発展と豊かな社会の実現に貢献します。

VISION －私たちの目指す姿－

真に役立つ情報ソリューションを感動品質で提供し、
科学情報を必要とされるすべてのお客様の最良のパートナーであり続けます。

VALUE －行動指針－

誠実　お客様にきめ細かく誠実に対応します。

研鑽　化学と情報のエキスパートとして研鑽を積み、
自らを変革し続けます。

協調　チームワークを大切にしながら、
一人ひとりが自律的に行動します。

幸福　自身と家族、
そして周囲の人々の健康と幸せを大切にします。

倫理　法令や社会規範を遵守し、
高い倫理観をもって行動します。

ごあいさつ

化学情報協会は1971年にその前身である化学情報協議会として設立され、1975年に社団法人化学情報協会として認可されました。そして50年以上に渡り、設立目的であった「化学情報の国内流通の活性化」と「日本の化学情報の海外発信」を事業の柱とし、科学技術の発展に寄与すべく、産官学における化学情報の利活用のサポートを続けてまいりました。

その間、化学情報を取り巻く環境は劇的な変化を遂げました。情報の提供媒体や製品の機能のみならず、情報の利活用の目的も大きく変わってきました。目的とする文献やデータを見つける「検索」の時代、大量のデータから傾向を見つける「解析・分析」の時代、そしてデータに基づいて予測をする「提案」の時代。

大きな時代の変化の中でエポックメーキングな出来事を挙げるとすれば、迷うことなくインターネットの普及、そしてAIの出現の二つです。この二つが情報業界に大きなパラダイムシフトをもたらした（もたらしつつある）ことは、誰しもが認めるところだと思います。この先も想像以上の短いサイクルで、情報サービスの変革は続くことになるでしょう。

先が読めない時代ですが、化学情報協会はこれからも情報サービス（情報提供、利用促進のためのアクション）、特許庁先行技術調査、ファクトデータベース、機械翻訳サービス、そして専門調査サービスの提供を通して、科学技術の発展につながる研究開発や企業・大学における知的財産保護に携わる皆様のお役に立つべく、各部署職員一同、業務に取り組んでまいります。

それに加えて、私たちがもう一つ大事な使命と考えているのが、将来の科学技術の発展を担う次世代の育成です。一人でも多くの「化学好き」を育てる活動に今まで以上に積極的に取り組む所存です。

「情報で、科学をひらく」

私たちは「化学を軸とした情報ソリューションにより、科学技術の発展と豊かな社会の実現に貢献します。」というミッションを胸に刻み、日々努力を続けてまいります。

これからも皆様方のご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

一般社団法人化学情報協会　理事長　上野 京子

研究開発者の情報ニーズと
世界の科学技術情報をつなぐ

化学情報協会は、世界の化学情報の流通を図るために時代に求められ1971年に設立しました。
現在は、さらに幅広い分野にお役に立てるよう、化学はもとより多様な科学技術の発展を支援するための
科学技術情報プラットフォームとして活動しています。
世界最大の化学分野のデータベース提供者である米国CASをはじめ、世界的な情報機関との協力関係によって、
信頼性と網羅性の高い情報を提供しています。

協力体制

CAS
米国化学会（American Chemical Society）の情報部門であるCASは化学情報の世界的な権威です。
CASのサービスは世界の化学・製薬企業、大学、政府機関、特許庁によって利用されています。

FIZ Karlsruhe
ドイツ連邦共和国と連邦諸州にサポートされた科学情報機関で、学術情報基盤の研究・開発に関係する97の研究機関を擁するライプニッツ協会に加盟しています。
FIZ Karlsruheは世界中の科学者の研究開発やビジネスを支援しています。

CCDC（The Cambridge Crystallographic Data Centre）
英国のケンブリッジ結晶学データセンターは、結晶学研究者、分子設計研究者に広く活用されているケンブリッジ結晶構造データベース（CSD）を提供している非営利機関です。

世界のデータベースの情報検索サービス
Online Database Services
- 科学情報ソリューション CAS SciFinder®
- 知財向け科学情報ソリューション CAS STNext®
- 創薬情報ソリューション CAS BioFinder™
- 世界最大の製剤・配合コレクション CAS Formulus®
- 科学的分析手法の検索ツール CAS Analytical Methods™
- 物質規制情報検索ツール CAS Chemical Compliance Index™
- 特許モニタリングサービス FIZ PatMon

結晶構造データベースなど
学術価値の高いデータベースサービス
Fact Databases & Software
- 分子性結晶関連ツール CSD-Core、CSD-Materials
- 創薬支援ツール CSD-Discovery、CSD-Enterprise
- 無機化合物系データベース ICSD、PHASE、MPDS
- 質量スペクトルデータベース NIST23、Wiley Registry
- 化合物辞典シリーズ CHEMnetBASE

個別のニーズに対応した情報サービス
Client Support Services
- CAS登録番号（CAS RN®）の取得代行サービス
  CAS Registry Services℠
- 製品カタログ情報提供サービス
  CAS Chemical Supplier Insights℠
- 独自の化合物表記翻訳技術を活かした機械翻訳サービス
  JAICI AutoTrans、JAICI ProTranslator EXPRESS-Light
- 専門用語豊富なシソーラス付き辞書
  JAICI Science Dictionary (JSD) Pro
- 文献複写プラットフォーム Article Galaxy
- CASによるカスタムソリューションサービス
  CAS Custom Services℠

医薬・化学・バイオの特許調査サービス
Search & Analysis Services
- 特許調査
  ・侵害予防 ・無効資料 ・先行技術 ・技術動向 ・SDI ・AI特許調査
- 文献調査
- 物質関連調査
  ・構造検索 ・配列検索 ・ポリマー検索
- CAS STNext® のアラート登録

協会沿革

1968年 ▶米国化学会（ACS）が日本化学会にCASデータベース入力のための組織設立協力を要請
1969年 ▶科学技術会議（総理府）科学技術情報調査団がCAS訪問
▶日本化学会が化学情報特別委員会を設置
1970年 ▶日本化学会ほかの学協会が化学情報に関する協議会設立を決定
1971年 ▶化学情報協議会創立、事務所をメイキビル（東京都港区）に開設
1972年 ▶事務所を日本薬学会 長井記念館（東京都渋谷区）に移転
1975年 ▶文部省、総理府（科学技術庁）共管の社団法人として認可
1976年 ▶事務所を日本化学会（東京都千代田区）に移転
1977年 ▶CASと包括的協力協定の成立
▶名称を社団法人化学情報協会に改名
1979年 ▶事務所を学会センタービル（東京都文京区）に移転
1980年 ▶CASの総代理店になり、CAS ONLINE サービス開始
1982年 ▶CASデータベースへの入力業務開始
1983年 ▶CCDCとケンブリッジ結晶構造データベースCSD 販売契約締結
1984年 ▶STN®東京サービスセンターとなる
1987年 ▶STN®東京サービスセンターをJICST（現 JST）に移設し、JICSTとSTN®東京の代理店契約を締結
1988年 ▶無機結晶構造データベースICSD 販売開始
1989年 ▶NISTの質量スペクトルのデータベース販売開始
1993年 ▶事務所を中居ビル（東京都文京区、現所在地）に移転
1997年 ▶日本国内向けに CAS SciFinder® サービス開始
2002年 ▶JSTとのSTN®東京サービスセンター共同運営開始
2005年 ▶特許庁の登録調査機関としての活動開始
2007年 ▶STN®東京サービスセンター単独運用開始
2011年 ▶知財情報センター（SHIPS）発足、特許調査・解析サービス開始
▶新法に基づき移行認可取得し、一般社団法人化学情報協会へ移行
2017年 ▶JAICI Science Dictionary 提供開始
2018年 ▶JAICI AutoTrans サービス開始
2019年 ▶Wiley Registry 販売開始
▶FIZ PatMon、CAS Formulus® サービス開始
2020年 ▶ACerS-NIST セラミックス相図データベース PHASE 販売開始
▶JAICI ProTranslator サービス開始
▶ASM International の合金相図データベース販売開始
2021年 ▶CAS SciFinder Discovery Platform™ サービス開始
▶STN IP Protection Suite™ サービス開始
▶JSD Web API および JAICI Science Dictionary Pro サービス開始
2023年 ▶Article Galaxy および JAICI ProTranslator EXPRESS-Light サービス開始
2025年 ▶CAS BioFinder™ サービス開始

Online Database Services

世界中の科学技術・特許情報にアクセスできる情報検索プラットフォームを提供します

世界中の科学技術情報や特許情報を提供する情報検索サービス CAS SciFinder® や CAS STNext® を中心とした、
研究開発および特許調査向けプラットフォームを提供しています。
企業・研究活動におけるあらゆる課題に対して、必要なソリューションを提供し、科学技術の発展に寄与します。
リソースの有効活用を支援すべく、講習会やヘルプデスク等を通じたユーザーサポートを行っています。

CAS SciFinder Discovery Platform™

【研究開発向け】情報検索ツールを総合的に利用できるエンタープライズ型サービスを提供します。

CAS SciFinder®

エンドユーザー向けの科学技術情報の検索ツール

論文・特許に加え世界中の化学物質および有機化学反応情報を網羅的に検索できるほか、
CAS 独自システムに基づき逆合成解析を自動で行うツール Retrosynthesis Planner により合成研究のスピード向上を実現します。

CAS Formulus®

世界最大の製剤・配合コレクション

製剤設計や配合関連業務の専門家向けの製剤・配合情報に特化した検索サービスです。

CAS Analytical Methods™

科学的分析手法の検索ツール

化学物質や生体分子に関する分析手法の調査に特化した検索サービスです。

CAS Chemical Compliance Index™

物質規制情報検索ツール

CAS 登録番号（CAS RN®）を管理する CAS が作成した世界中の化学物質規制情報検索ツールです。

CAS BioFinder™

創薬科学者に必要なデータを総合的に提供する情報ソリューションを提供します。

研究の初期段階から効率的かつ確実に研究を進められるようライフサイエス分野の専門家をサポートする情報検索ツールです。

STN IP Protection Suite™

【特許調査向け】初級者から専門家まで、あらゆる調査ニーズに総合的な ソリューションを提供します。

CAS STNext®

情報専門家向け科学技術分野の検索ツール

特許、雑誌論文、医薬品、化学物質、CAS 登録番号（CAS RN®）、配列を含む広範な科学技術分野の情報を提供するオンライン情報サービスです。世界中の特許庁や企業の情報専門家により、最前線で活用されています。

FIZ PatMon

特許モニタリングサービス

簡単な設定のみで、全技術分野を包括する世界中の特許情報を対象に、
注目する特許のパテントファミリーの発行、およびその法的状況をモニタリングできます。

CAS Custom Services℠

貴組織が抱える課題の解決を支援します。

CAS が保有するコンテンツ、テクノロジー、専門知識を活用して、課題を解決し、
ビジネスの成功を促進するカスタムソリューションを提供するサービスです。

Client Support Services

世界への情報発信をはじめ、さまざまなニーズにお応えします

化学物質や製品の研究開発に役立つ、世界の科学・技術データベースの提供に加え、
情報の受発信に付随するさまざまなサービスをご用意。
化学物質の輸出入や各国の化学物質規制に利用されているCAS登録番号（CAS RN®）の取得代行サービスをはじめ、
世界に向けた化学物質・製品の情報発信など、個別のリクエストにお応えします。

CAS登録番号（CAS RN®）関連のサービス

CAS登録番号（CAS RN®）とは
CAS RN®は、個々の化学物質に付与された世界共通の固有の識別番号です。
一つの物質や分子構造にさまざまな体系名、一般名、商品名、慣用名などが存在する場合にもCAS RN®により化学物質を間違いなく同定できます。
CAS RN®は、データベース、試薬カタログ、辞典類等に記載されるほか、各国の規制リストや法規制上の番号としても広く利用されています。

■ 化学物質命名サービス（Chemist Consultation）

お客様が提示された化学物質に関する情報をもとに、CASの命名基準に基づいた
CA索引名（CA Index Name）およびCAS登録番号（CAS RN®）を回答します。
新規物質にはご希望によりCAS RN®を新たに付与します。

■ IESサービス（Inventory Expert Service）

米国環境保護庁（EPA）の有害物質規制法（TSCA）に基づく製造前届出（PMN）申請のために必要なCA索引名を付与します。
ご希望によりCAS RN®の付与も行います。

■ Registry Lookupサービス（CAS Registry Lookup）

CASのスタッフが、物質名またはCAS RN®からCAS REGISTRY®ファイル内を検索し、登載情報を回答します。

■ CAS登録番号（CAS RN®）ライセンスプログラム

自社サービスでCAS RN®を使用するためのライセンスを取得するプログラムです。

自社取り扱いの化学物質を世界に向けて発信

■ CAS Chemical Supplier Insights℠（企業製品カタログ登録サービス）

CASが蓄積している市販化学物質とその供給業者に関する情報（CAS Commercial Sources™）に、
製品カタログ掲載データを登録するサービスです。
本サービスを通じて、CAS SciFinder®やCAS STNext®から、世界中に化学物質情報を発信できます。

化合物表記翻訳技術を活かしたJAICI独自の機械翻訳サービス

■ JAICI AutoTrans

海外特許/文献、技術文書、CAS製品をはじめとした商用データベースの検索結果などを、
日本語で適切かつスムーズに内容把握できる機械翻訳サービスです。
高精度な機械翻訳エンジン・独自開発の化合物表記翻訳技術で、特許調査でのスクリーニングや大量文献の内容把握において大幅な工数減・効率化を実現できます。
テキスト部分が画像になったPDFファイルもOCR変換＋翻訳が可能です。

■ JAICI ProTranslator EXPRESS-Light

科学技術・医薬製薬分野の翻訳文書作成の効率化を支援する機械翻訳サービスです。
翻訳支援ツールとシームレスに連携し、後編集を楽に行えます。生成AI技術を活用し、後編集工程の自動化が可能です。従来かかっていた人手修正のコストを顕著に削減できます。

専門用語豊富なシソーラス付き辞書

■ JAICI Science Dictionary Pro

化学・ライフサイエンスを中心とした科学技術用語の日英/英日辞書です。
国内外の論文および特許情報から集めた専門用語を収録し、上位語・下位語・同義語など用語間の関係性も調べられます。
化学物質名を中心とした一部の用語では、中国語同義語も参照できます。
Webブラウザ上で利用でき、「海外データベースなどで英語の検索語が思いつかない」「検索結果の英語の意味がわからない」などの場合に便利です。

文献複写プラットフォーム

■ Article Galaxy

雑誌論文、会議録、書籍、特許明細等をオンラインで注文できるサービスです。重複注文防止、
レンタル、最安値入手先の自動判定、購読誌の利用状況モニターなどの機能も搭載可能です。

Online Database Services
Fact Databases & Software
Client Support Services
Search & Analysis Services

Fact Databases & Software

多様な研究開発をデータベースとソフトウェアでご支援します

化学に携わる人々の研究活動や製品開発をあらゆる側面から支援するため、
「結晶構造データベース」をはじめとする化学のファクトデータベースやソフトウェアを多数取り扱っております。
これからも技術の進歩とユーザーのニーズに応じた、さまざまな化学情報製品を取り揃え提供していきます。

化学分野のさまざまなファクトデータベースやソフトウェアを提供しています

有機・無機分野の結晶構造データベースをはじめ、
創薬を支援するライフサイエンス系ソフトウェアや、化合物の辞典類など
幅広い製品を取り揃えております。

論文で報告された化合物のファクトデータを直接検索できる各種データベースには、
結晶学データや化合物の2D・3D構造、合成法、物性、スペクトル情報、文献情報が
整理された形で収録されています。
研究ニーズにあわせたデータベースをご利用いただくことで、
最新のファクトデータをすぐに手に入れることができます。
また、データベースには必要な検索・表示・解析プログラムが付属しており、
研究を手助けします。

創薬や製剤研究に役立つソフトウェアは、
適切なデータベースとあわせて使うことで、より威力を発揮できます。
研究者の細かいニーズに対応した専門性の高いソフトウェアの利用を、
サポートいたします。

各種API を用いたデータ連携に対応する製品は、
機械学習やデータマイニングなど、AI による物性の予測や
マテリアルズ・インフォマティクスによる新材料の創出に貢献します。

CCDC advancing structural science
ICSD FIZ Karlsruhe
The American Ceramic Society www.ceramics.org
NIST National Institute of Standards and Technology U.S. Department of Commerce
ASM INTERNATIONAL
CRC Press Taylor & Francis Group
WILEY

ユーザーサポート

製品開発元への橋渡しやセミナー開催、ユーザー訪問などを通じて、
データベースやソフトウェアをより有効にご利用いただくためのサポートを行っています。
また、製品の日本語マニュアルなどの技術資料を作成し、ユーザーに提供しています。

分子性結晶関連ツール | 結晶構造の解析から理解・活用まで

- **CSD-Core**　ケンブリッジ結晶構造データベース　〔製作元：英CCDC〕
- **CSD-Materials**　結晶構造を基盤としたアプリケーションのパッケージ　〔製作元：英CCDC〕

創薬支援ツール | ライフサイエンス系ソリューション

- **CSD-Discovery**　ライフサイエンス系アプリケーションのパッケージ　〔製作元：英CCDC〕
- **CSD-Enterprise**　CSDと全CCDCアプリケーションの総合パッケージ　〔製作元：英CCDC〕

無機化合物系データベース | 機能性材料の設計・開発や物質の同定に

- **ICSD**　無機結晶構造データベース　〔製作元：独FIZ Karlsruhe〕
- **PHASE（ACerS-NIST Phase Equilibria Diagrams）**　セラミックス相図データベース
  〔製作元：米American Ceramic Society、米NIST〕
- **MPDS（ASM Materials Platform for Data Science）**　無機材料データベース
  〔製作元：米ASM International〕

化合物物性データベース | 化学・薬学・農学に関する基礎研究のベーシックツール

- **CHEMnetBASE**　化合物辞典シリーズ　〔製作元：英・米Taylor & Francis Group / CRC Press〕
  ＊化合物大辞典（Combined Chemical Dictionary）　＊天然物辞典（Dictionary of Natural Products）
  ＊ポリマー物性データベース（Polymers: A Property Database）　他

質量スペクトルデータベース | 質量分析のアドバンスツール

- **NIST23**　NIST の EI・MS/MS スペクトルデータベース　〔製作元：米NIST、EPA、NIH〕
- **Wiley Registry 2023**　世界最大級の EI スペクトルデータベース　〔製作元：米Wiley〕

Online Database Services
Fact Databases & Software
Client Support Services
Search & Analysis Services

Search & Analysis Services

医薬・化学・バイオ分野の特許調査を行っています

科学技術立国を目指す日本の企業、大学、その他研究機関では、
知的財産権に関わる活動がますます重要になっています。
化学情報協会は、特許およびその他の技術情報調査の信頼できるアウトソーシング先として、
データベース検索技術、科学と特許の専門知識を有する確かな人材でお応えします。

知財情報センター（SHIPS）

医薬・化学・バイオ分野に特化した特許調査サービスを提供しています

製薬・化学系企業出身、薬学博士などのスタッフ陣による高い専門性、
種々のデータベースを駆使した高度な検索技術、
企業の知財・調査部門をはじめとした実務経験に基づく特許の知識を生かし、
SHIPS にしかできない高品質な調査サービスを提供しています。

SHIPS

■ 特許調査

調査目的とご予算に応じて最適な調査方法を企画します。
通常は以下の調査タイプ別に対応しております。

- ◆ 侵害予防調査 ……分類やキーワードだけでなく、CAS RN® や統制語を用いて複数のデータベースを検索します。
  また公報スクリーニング結果には定評があります。
- ◆ 無効資料調査 ……50を超えるデータベースを用いて非特許文献も網羅的に調査できます。
- ◆ 先行技術調査 ……先行文献の存否を調査し、貴社の特許取得（国内外出願時、審査請求時など）をお手伝いいたします。
- ◆ 技術動向調査 ……解析ソフトでは対応できないご希望の観点に沿って調査いたします。
  調査結果の解析およびマップ化も対応しています。
- ◆ SDI調査 ……ご指定の頻度で検索、スクリーニングなどを実施し、結果を納品いたします。
- ◆ AI特許調査……AI 特許検索・分析ツールである Patentfield を用いて特許調査を行います。

■ その他調査

文献調査、物質関連調査（構造検索、配列検索、ポリマー検索）、CAS STNext® のアラート登録なども承っています。

■ 調査実績

企業（製薬、化学、食品・飲料、化粧品、資源・エネルギー など）をはじめ、
研究所、大学、公的機関、特許事務所など、多くのお客様からご依頼をいただいています。

主な対応技術分野
・医薬　・診断薬　・製剤　・抗体　・遺伝子　・細胞　・再生医療　・生体適合性材料　・農薬
・化粧品　・パーソナルケア用品　・食品　・飲料　・ポリマー　・電池　・レジスト　・有機EL　・電子材料
・無機材料　・生分解性材料　・バイオマス　・リサイクル　・環境　・エネルギー

特許調査部

特許の先行技術調査を通して「知的財産立国」の実現に貢献しています

産業技術の発展と国民生活の向上のために、産業財産権制度における特許審査が
重要度を増し、その正確さと迅速さが求められています。
当協会は、2005年から特許庁の先行技術調査の外部委託先として登録され、
CAS STNext® による化学構造検索を利用した
調査を担当しています。

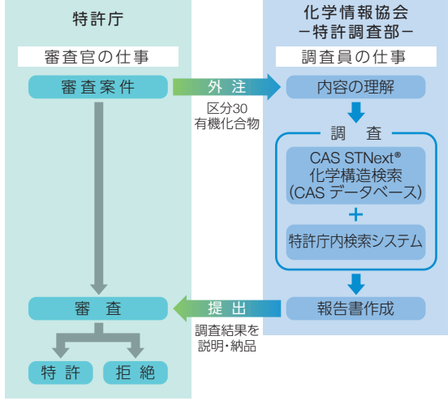
■ 有機化合物に関する「区分30」の先行技術調査

特許出願の際、特許庁での審査段階においては、特許性（新規性、進歩性）の観点から先行技術の有無を厳しく調べる必要があります。
当協会は、有機化合物に関する区分30（39に分けられた技術分野の一つで、医薬・農薬・電子材料等の有機化合物特許）における判断材料となる情報を調べて提供する業務を担当しています。

■ CAS データベースによる化学構造検索

CAS STNext® の CAS データベースを駆使して、調査すべき特許の特許請求範囲に記載された一般式（マーカッシュ構造）に含まれる化合物の検索などを行い、調べ上げ、その結果を報告書にまとめていきます。
豊かな化学知識や有機合成の現場経験のあるベテランが、質の高い調査を行っています。

■ 特許審査業務の流れ



Sustainability

持続可能な社会の実現に貢献します

事業活動を支えてていただいているステークホルダーの皆様を尊重するとともに、
皆様から信頼される存在であるために、
社会貢献活動や職員のエンゲージメント向上に取り組んでいます。

さまざまな奨励活動を通じ、化学の発展と未来を応援しています

わたしたちは、“日本の科学技術の発展に寄与する”との理念のもと、
特に教育・研究支援を通じて、化学の重要性を広めることを目指した活動を行っています。
これらの取り組みを通じて、より良い未来を創造する研究者・教育者を創出するお手伝いができればと思っています。

■ JAICI賞

日本の科学技術を支える若手研究者を応援するために、2022年よりJAICI賞を設けています。
趣旨にご賛同いただいた化学系の学協会から推薦されたアカデミアの若手研究者に贈呈しています。

■ 化学コミュニケーション賞

日本化学連合主催の賞で、化学を広く社会へ伝える活動に貢献した個人や団体を顕彰しています。
わたしたちは共催団体として、運営協力を行うとともに、受賞者のインタビューをウェブサイトに掲載しています。

■ 高校化学グランドコンテスト

「化学の甲子園」とも呼ばれ、全国の高校生が化学の実験・研究成果を競うコンテストです。
化学に興味・関心を持つ高校生が増え、化学分野で活躍する人材が育つことを願い、
このコンテストを協賛しています。

■ グリーン・サステイナブル ケミストリー賞

公益社団法人 新化学技術推進協会主催の賞で、
人と環境にやさしく、持続可能な社会の発展を支える化学の推進に貢献する個人や団体を顕彰しています。
わたしたちは、GSCネットワーク会議の構成団体として運営協力をしています。

職員のエンゲージメント向上に取り組んでいます

わたしたちは、顧客の皆様に最良のソリューションを提供するためには、職員が不断の研鑽を積み、
また自らを変革し続けることにより、パフォーマンスを高め、生産性を向上させることが重要だと考えています。

■ 健康経営を積極的に推進し、健康優良企業「銀の認定」取得

2024年9月3日に健康保険組合連合会東京連合会より健康優良企業「銀の認定」（健銀第3156号）を取得しました。
今後も「職員の健康は協会の誇り、活力ある、生産性の高い職場の実現は職員の健康づくりから」をモットーに、健康経営に取り組んでまいります。

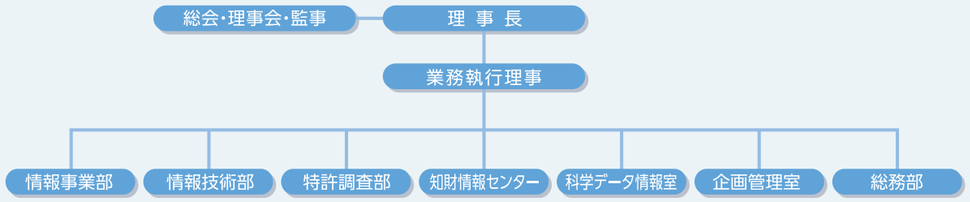
健
健康優良企業

About us

協会概要

法人名	一般社団法人 化学情報協会 Japan Association for International Chemical Information 略称：JAICI
所在地	〒113-0021 東京都文京区本駒込 6-25-4 中居ビル
設立	1971年（社団法人認可 1975年7月、一般社団法人移行登記 2011年4月）
代表者	理事長：上野 京子
会員	（2025年4月1日現在） **正会員1種** 化学工学会、火薬学会、高分子学会、色材協会、触媒学会、石油学会、繊維学会、電気化学会、日本エネルギー学会、日本化学会、日本結晶学会、日本ゴム協会、日本生化学会、日本生物工学会、日本セラミックス協会、日本地球化学会、日本トライボロジー学会、日本農芸化学会、日本分析化学会、日本薬学会、無機マテリアル学会、有機合成化学協会 **正会員2種** 旭化成㈱、味の素㈱、アステラス製薬㈱、㈱クレハ、JSR㈱、住友化学㈱、第一三共㈱、東ソー㈱、東レ㈱、日本化薬㈱、日本曹達㈱、富士フイルム㈱、三井化学㈱、三菱ケミカル㈱、持田製薬㈱、UBE㈱、ライオン㈱、㈱レゾナック

組織

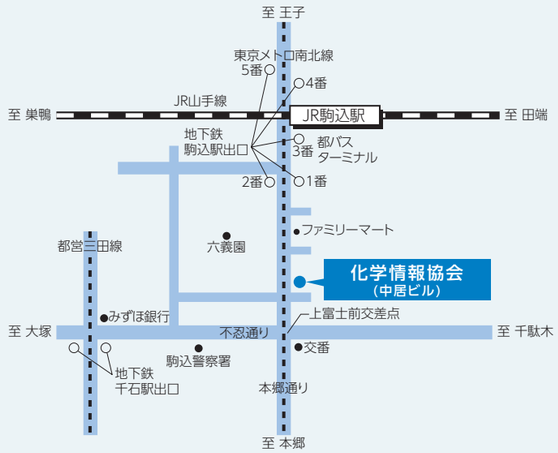


情報事業部	CAS が提供するデータベースサービスの販売・普及、契約、ユーザーサポート
情報技術部	協会業務のIT支援および辞書・機械翻訳サービスの開発と外部提供
特許調査部	特許審査のための先行技術調査（特許庁登録調査機関・区分30）
知財情報センター（SHIPS）	医薬・化学・バイオの特許調査サービス
科学データ情報室	結晶構造や物性データベース、分子設計・創薬支援ツールの提供
企画管理室	事業計画の企画・立案・予算策定、協会業務の監査、人事・採用
総務部	総務、経理、広報

アクセス

所在地
化学情報協会
〒113-0021
東京都文京区本駒込 6-25-4 中居ビル
TEL:03-5978-3608

交通
JR 山手線「駒込駅」南口 徒歩4分
東京メトロ南北線「駒込駅」1番出口 徒歩3分
都営三田線「千石駅」徒歩9分



※本協会案内で記載している社名／団体名・製品名・サービス名は、各社／各団体の商標または登録商標です。